

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県天草市
本事業の担当部局名 地域振興部男女共同参画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名		天草市出合い応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和3年度	
総事業費(A)(円)		1,668,230		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	1,668,230
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,668,230							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計		
	総事業費	1,668,230	0	0	0		1,668,230		
	対象経費支出予定額	1,668,230	0	0	0		1,668,230		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 急速な人口減少と少子高齢化に対し、「第3次天草市総合計画」のもと、子育て世代の不安軽減、次世代が結婚・子育てに希望を持てるよう、そして子どもたちの健やかな成長をめざし、全庁的に取り組んでいる。 特に「天草市こどもわくわく応援プラン」では、若者の活躍支援として結婚支援を推進し、さらに、独自に保育料無償化や入学祝金の支給等で経済負担を軽減し、仕事と子育ての両立支援、安心して子供を産み育てる環境づくりを進めることで、少子化対策の強化を図る。 <本個別事業の位置付け> 出合いの場を創出し、結婚支援を図るため、天草地域2市1町(天草市・上天草市・苓北町)で連携し、共同事業として実施する。 内容としては、出合いの場の提供として、事前戦略セミナー及び交流会、学びの場の提供として、寺子屋講座の実施、登録者相互のマッチング及び相談支援など、当事者一人ひとりの状況に合わせて、継続した結婚支援を行う。						
	番号	項目	内容						
	1	事前戦略セミナー及び交流会	天草地域2市1町での共同事業として、結婚を希望する方を対象に、出合いの場の提供として、事前戦略セミナー及び交流会を開催する。 事前戦略セミナー及び交流会の開催にあたっては、各市町のホームページ・チラシ・SNS等を活用し、参加を促すとともに、参加者については、相談・アドバイス等の伴走支援を行う。 【事前戦略セミナー及び交流会】 ・年2回 ・参加定員: 40名(各20名×2回) ・内容: 地域資源を活用した交流会の実施 ・対象: 20歳以上49歳以下の独身者 天草市・上天草市・苓北町に居住者、勤務者、移住希望者 ○周知・広報について ・チラシ配布、市町ホームページ、SNS等						

個別事業の内容	2	結婚に関する相談支援	結婚を希望する方への、学びの場の提供として、自身の結婚について、ゆっくり考える時間を持ち、価値観や結婚観、どうにもならない性差などを学ぶことで、自分らしい幸せに向けた支援を行う。また、結婚を希望する方や、独身の子を持つ親御さんを対象に、結婚お悩み相談会を行う。 【ライフデザイン講座】 ・年2回 3回連続講座として実施。 ○講座内容 ・自分の価値観と結婚観 ・どうにもならない性差 ・婚活者を取り巻く環境と選択 【結婚お悩み相談会】 ・年8回		
	3	登録者相互のマッチング支援	天草地域2市1町において、結婚を希望する方を対象に登録制を導入し、結婚に対しての相談支援を行い、登録者相互のマッチングを行う。 ○登録者数 ・R8年度 100名目標 ・事前申込により窓口やSNS等で相談支援 ○登録者相互のマッチング ・マッチング成立数 20組目標 ・登録情報やご本人の性格・価値観を総合的に判断し、マッチングを実施 ・マッチング後も、窓口やSNS等でアフターフォローを実施		
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・事前戦略セミナー及び交流会を年に2～3回企画しても、参加者(特に女性)が少なく、定員に達していない状況があったことから、参加者により多く募るため、SNSの活用や、地域の関係機関への周知を行う。併せて、当事者だけでなく、地域や事業所等へ結婚に関する意識改革を図る。 ・交流会で、マッチングしても、交際に発展しにくいことがあるため、より効果的で継続的な支援とするために、登録制を導入し、個別でのきめ細やかな相談支援を充実させる。				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子どもを生み育てる環境が整っていると感じている市民の割合		%	50.0 (R11年度)	43.1 (R7年度)
	毎日、安心して暮らせていると感じている子育て中の市民の割合		%	90.0 (R11年度)	83.9 (R7年度)
	子育てしやすい地域であると感じている子育て中の市民の割合		%	75.0 (R11年度)	67.8 (R7年度)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	161 (R5年度)	
	婚姻率			—	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	登録者数(全体)	人	100 (R8年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	マッチング成立数	組	20 (R8年度)	—
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					